

令和 2 年度 第 3 回 沖縄県がん診療連携協議会議事要旨

日 時	令和 2 年 1 1 月 1 3 日 (金) 1 4 : 0 0 ~ 1 6 : 4 5	
場 所	WEB 会議 / 議長 琉球大学医学部 管理棟 2 階 小会議室	
構 成 員	3 0 名 (欠席者 8 名)	
1 号委員	(琉大病院長)	大屋 祐輔
2 号委員	(県立中部病院長) (那覇市立病院長)	玉城 和光 外間 浩 (欠席)
3 号委員	(県立宮古病院長) (県立八重山病院長) (北部地区医師会病院長)	本永 英治 篠崎 裕子 諸喜田 林
4 号委員	(沖縄県医師会長)	安里 哲好
5 号委員	(沖縄県歯科医師会長)	真境名 勉 (欠席)
6 号委員	(沖縄県薬剤師会長)	亀谷 浩昌
7 号委員	(沖縄県看護協会会長)	仲座 明美 (欠席)
8 号委員	(沖縄県政策参与)	対象者なし (構成員外)
9 号委員	(沖縄県保健医療部長)	大城 玲子 (欠席)
1 0 号委員	(琉大がんセンター長)	増田 昌人
1 1 号委員	(琉大がんセンター運営委員会委員長)	青木 陽一
1 2 号委員	(琉大医療福祉支援センター長)	平田 哲生 (欠席)
1 3 号委員	(琉大薬剤部長)	中村 克徳
1 4 号委員	(琉大看護部長)	大嶺 千代美
1 5 号委員	(琉大事務部長)	鬼村 博幸
1 6 号委員	(県立中部病院副病院長) (県立中部病院血液腫瘍内科部長) (那覇市立病院外科統括科部長) (那覇市立病院外科部長)	照屋 洋子 朝倉 義崇 宮里 浩 友利 寛文
1 7 号委員	(県立宮古病院外科部長) (県立宮古病院副院長) (県立八重山病院外科部長) (県立八重山病院副院長) (北部地区医師会病院副院長) (北部地区医師会病院看護部長)	松村 敏信 中山 幸子 尾崎 信弘 (代理) 平良 美江 柴山 順子 我如古 春美
1 8 号委員	(沖縄県がん患者会連合会事務局長) (ゆうかぎの会(離島圏におけるがん患者支援を考える会)会長) (サバイバーナースの会「ピアナース」代表) (パンキャンジャパン沖縄アフィリエート)	安里 香代子 (欠席) 真栄里 隆代 (欠席) 上原 弘美 島袋 百代
1 9 号委員	(国際医療福祉大学大学院教授) (一般社団法人グループ・ネクサス理事長) (琉球新報編集局次長・報道本部長)	埴岡 健一 天野 慎介 島 洋子 (欠席)
2 0 号委員	(琉大病院病理部長) (琉大病院小児科講師) (那覇市立病院放射線科部長)	加留部 謙之輔 百名 伸之 足立 源樹
陪 席 者	緩和ケア・在宅医療部会 沖縄県教育庁保健体育課長 沖縄県保健医療部健康長寿課がん対策班 琉球大学病院がんセンター	笹良 剛史 太田 守克 仲里 可奈理 伊佐 奈々

(以下、Z o o m 傍聴申込)

ハートライフ病院

議事要旨・議事録・委員一覧

1. 令和2年度第3回沖縄県がん診療連携協議会幹事会議事要旨(10月12日開催)

増田委員(10号委員)から、資料1の第3回幹事会議事要旨(令和2年10月12日開催)の確認があった。

2. 令和2年度第2回沖縄県がん診療連携協議会議事要旨(8月2日開催)

増田委員から、資料2の第2回協議会議事要旨(令和2年8月7日開催)の確認があった。

3. 令和2年度2回沖縄県がん診療連携協議会議事録(8月2日開催)

増田委員から、資料3の第2回協議会議事録(令和2年8月7日開催)の確認があった。

4. 協議会・幹事会委員一覧

増田委員から、資料4に基づき、部会委員の一部に変更について報告があった。

5. 令和2年度の協議会・幹事会の開催の日時について

増田委員から資料5に基づき、令和2年度の協議会・幹事会の開催日時について確認があった。

有識者報告事項

1. 埴岡委員報告

埴岡委員(19号委員)から、資料6に基づき、都道府県がん対策推進計画の中間評価指標の現状と課題について、がん対策地域別データ集の評価支援シートを用いた沖縄県の現状について報告があった。

また、ロジックモデルと評価指標について、現状のデータから全体像を把握、指標を改善、データの複数年計測やデータ蓄積を進め、より深い熟議を行い、施策を改善していくことで、アウトカム向上につなげることで、患者のいのち、生活の質、安心生活を高められるのではないかと発言があった。

なお、ロジックモデルと評価に基づいたインパクト評価に移行するためには、前提となるロジックモデルを沖縄県医療計画と同様に、沖縄県がん計画の中間評価で使用すると共に、事前に評価の基本方針を決定しておくことが重要であるとの説明があった。

(質疑応答)

大屋議長から、情報解析やデータ集作成の方法等について事例照会があり、埴岡委員から、県主導、がん連携協議会主導、県の要請を受けた大学(公衆衛生学分野)等の協力や、データ整理は業者へ依頼している等、地域によって様々な方法をとっているとの情報提供があった。

2. 天野委員報告

天野委員(19号委員)から、資料7に基づき、日本癌学会と日本臨床腫瘍学会におけるPPI(患者・市民参画)について、以下のイベントが開催又は開催予定である旨の報告があった。

①第79回日本癌学会学術総会(令和2年10月1日～10月3日)

②第18回日本臨床腫瘍学会学術集会(令和3年2月19日～2月21日)

(質疑応答)

上原委員(18号委員)から、患者参画が進む中で状況の変化等の実感について質問があり、天野委員から、例えば日本臨床腫瘍研究グループでは患者・市民参画という形で臨床試験のコンセプトの段階から患者の意見を取り入れるといった取り組みが始まっている等、患者の声が活かされてきていること等、基本的に良い方向に進んでいるように感じるとの回答があった。

大屋議長から、市民参画のすそ野を広げるための事例照会があり、天野委員からPPI Japanという団体がPPIを推進する活動を行っていることや、例えば患者と研究グループでクラウドファンディングを行って研究資金を募るなど、欧米で広がっている取組が日本でも始まりつつあるとの情報提供があった。

審議事項

※審議順は、4，1，2，3の順で行われたが、本要旨は次第順で掲載する。

1. 診療病院と拠点病院とのいわゆる「グループ指定」について

増田委員から資料8-1～3に基づき、診療病院と拠点病院とのグループ指定について、過去の経緯等説明があり、審議の結果、原案通り承認された。

2. 拠点病院および診療病院におけるPDCAサイクルの確保について

3. PDCAサイクルの確保および医療に係る安全管理を目的とした第三者による評価、拠点病院間の実地調査等について

増田委員から資料9-1～2、資料10-1～5に基づき、拠点病院および診療病院におけるPDCAサイクルの確保及び医療に係る安全管理を目的とした第三者による評価、拠点病院間の実地調査等について説明があった。また、今後の予定として、情報提供・相談支援部会の事業として、がん相談支援センターの相互訪問を実施する予定であることの報告があった。

4. 沖縄県におけるがん対策の進捗状況について

増田委員から資料11に基づき、沖縄県におけるがん対策の進捗状況について報告があった。(質疑応答)

天野委員から、以下2点質問及び意見があり、増田委員から回答があった。

Q①Q I (Quality Indicator 医療の質評価) 指標は現実との乖離が生じることがあることから、標準治療の実施率等を詳細に確認するためには、Q Iのみならず、必要に応じて専門家の意見を反映させた方が望ましいと思われるが、どのように考えるか。

Q②例えば、セカンドオピニオンや、離島へき地に居住する患者の声など評価が困難な項目について、患者又はその家族、医療者等へヒヤリングを実施する等により、評価項目に反映させられないだろうか。

A①県内の専門医療機関全てに参加を働きかけ、また標準治療順守率を高めることでQ I指標の精度を高めていきたい。

A②セカンドオピニオンに関しては紹介者数のデータを数値化することが可能と思われる。また、患者への説明や途中の心理的なサポートのための説明については、直接的な資料とならないまでも、診療報酬上のデータから数値化が可能かと思われる。その他、患者体験調査、聞き取り調査を実施することで、より現実に近い資料を作成していきたい。

埴岡委員から、必要なデータが足りているか確認し必要に応じて追加でデータを得る必要性と、本協議会部会の活動の担う役割に期待したいとの発言があった。

5. その他

特になし

報告事項

1. 第3次沖縄県がん対策推進計画(2018～2023)の中間評価について

沖縄県健康長寿課仲里氏から、第3次沖縄県がん対策推進計画(2018～2023)の中間評価について、進捗状況等の報告があった。

2. 沖縄県における令和3年度のがん対策予算について

沖縄県健康長寿課仲里氏から、沖縄県における令和3年度のがん対策予算について、未確定である旨の報告があった。

3. 患者会よりの報告

安里委員報告

資料12-1のとおり紙面報告があった。

上原委員報告

上原委員から資料12-2に基づき、ピアナースの会の活動報告と、リレー・フォー・ライフの開催について報告があった。また、新型コロナウイルス感染防止に配慮し、ラジオ（FM21局）からのリレー・フォー・ライフと関連した情報発信を行う予定であるとの通知があった。

4. がん教育について

沖縄県教育庁保健体育課長太田氏から資料13に基づき、がん教育の進捗状況について報告があった。

5. がんゲノム医療について

増田委員から資料14に基づき、琉球大学病院がんゲノム外来の状況について報告があった。

6. 沖縄県がん地域連携クリティカルパス適用状況について

7. 沖縄県がん患者等支援事業の活動報告

8. 沖縄県地域統括相談支援センターの活動報告について

資料15～17のとおり、紙面報告があった。

9. 厚生労働省におけるがん関連審議会及び各種会議について

増田委員から資料18-1～4に基づき、厚生労働省におけるがん関連審議会及び各種会議について報告があった。

10. 第13回都道府県がん診療連携拠点病院連絡会議

増田委員から資料19に基づき、第13回都道府県がん診療連携拠点病院連絡会議について報告があった。

11. 人生の最終段階の療養生活の状況や受けた医療に関する全国調査

増田委員から資料20に基づき、人生の最終段階の療養生活の状況や受けた医療に関する全国調査について報告があった。

12. 患者体験調査

増田委員から資料21に基づき、患者2万人を対象とした患者体験調査報告書が発出されたとの報告があった。

13. その他

特になし

部会報告事項

1. 医療部会

2. 緩和ケア・在宅医療部会

3. 小児・AYA部会

4. 離島・へき地部会

5. 情報提供・相談支援部会

資料22～26のとおり、紙面報告があった。

6. ベンチマーク部会

報告なし

以上